



## 欧州連合（EU）崩壊目前！

欧州の政治・経済統合を目的とする欧州連合の準備は戦後 1948 年アメリカの「統合ヨーロッパの為にアメリカ委員会」の資金援助で始まった。

欧州石炭鉄鋼共同体(1952)、EEC 欧州経済共同体(1957)など多くのプロセスを経て 2000 年共通通貨ユーロ導入、欧州憲法リスボン条約加盟国批准(2007 年)、欧州 28 カ国(2019 年イギリス離脱の為現在は 27 カ国)による欧州連合(EU)に至った。

EU 統合の基本は共通通貨(ユーロ)と域内における労働者、商品、サービス、資本の移動の自由を保障するシェンゲン条約(Schengen Agreement)である。

イギリスの EU 離脱以前から欧州加盟国の中には根強い EU 疑問論があった。

ドイツと共に EU の主導国であるフランスでは EU 離脱派の極右政党ルペンが国民の 30%の支持を得るに至っている。

ギリシャ、ハンガリー、ポーランド、スペインなど欧州諸国の働き盛りの若者の失業者が多く、スペインなどでは二十歳代の二人に一人が失業している。

労働者の移動の自由を保障するシェンゲン条約が原因であるとされ EU 離脱の声が高まっている。

新型コロナによる感染と死者が急増したイタリアをはじめ EU 加盟国は国境を封鎖し、物流も停止状態となり、今や事実上シェンゲン条約は崩壊したも同然。

欧州ではナショナリズムが各国で台頭し、政権の右翼化の火に新型コロナの油が注がれたような状態になっている。

一旦封鎖した国境は元に戻し難く、また油を注がれた火は勢いを増し中々消えない。

欧州諸国はすべて潜在的財政破綻国家、そこへ新型コロナ被害者救済で「ない袖」を振ることを強制されている。

さらにかつて欧州統合を支援したアメリカは欧州が最も軽蔑するタイプのトランプを大統領に選び、トランプは欧州安全の要の NATO を潰そうとしている。

日本等アメリカの同盟国を含む米ドル経済圏、欧州ユーロ経済圏、中国主導 BRIKS(新興国)経済圏の覇権(縄張り)は今後どうなるのか。

新型コロナの仕掛人が誘導する次なる世界の新型秩序とは何か。

私には分かっているが、「こうなります」とお教えしたのでは、微々たる変化から大パニックの変化まで、夜も寝ないで皆様一人一人にお教えしなくてはならなくなる。

私はまだ「聖徳太子」になっていないので一度に又一瞬に皆様全員にお教えするのは難しい。

そこで5月1日から始まる私の「インターネット国際政経塾」で勉強すれば、私に聞かなくても「ご自分で分かる」ようになる。

外出を自粛して勉強に励んで下さい。

### 残数わずか！お急ぎください！増田俊男の小冊子 Vol.115

#### 『緊急特集、新型コロナの真相と米大統領選【11月】までの正確な経済予測』

現在増田俊男の小冊子 Vol. 115 は大好評発売中です。内容は第1章 武漢新型ウイルス (Covid-19) 発症の「犯人は誰だ」？、第2章 新型コロナはトランプの敵か味方か？、第3章 (では) 何故日本だけ新型コロナウイルスの被害がゼロ同然なのだろうか、第4章 新型コロナで加速する「歴史の終わり」、第5章 新型コロナは世界大変動の前兆、第6章 2020年の株価、為替、商品市場動向です。価格は、1冊 4,800円(税・送料別)。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313、HP : <http://chokugen.com/>) まで。